

患者の皆様・来院される皆様へのごお願い

患者さんが安心して治療を受けられるよう、感染制御部を中心に感染対策に取り組んでおります。病院には感染しやすい方が多くいらっしゃいます。感染しやすくなるような治療も実施されます。私たちも患者さんを感染から守るよう対策をとりますが、患者さんやご家族の方もご協力くださいますようお願いいたします。



1. 入院患者の皆様へ ご協力をお願いいたします

★現在、入院前に新型コロナウイルス PCR 検査を実施しています。PCR 検査後から入院予定日まで市中感染防止のため「3 密」の環境は避け、できるだけご自宅でお過ごしください。

★感染拡大防止のため面会制限を実施しています。また入院中に外出はできませんのでご理解ください。

★入院中は、ベッド周囲が患者さんの生活する場になりますが、病室は人の出入りが多く、さまざまな処置も行います。職員の清掃がはいりますので、ご自身ができる範囲で環境を整えたり、不要なものを持ち込まないようにしてください。

★お食事の前や、病室の出入りの際などに手指衛生（流水で手を洗ったり、アルコール含有手指消毒薬をつかって手をこする）を行ってください。ベッドから動かない場合でもお食事の前には実施していただきますようお願いいたします。

★病院の中ではお薬がききにくい薬剤耐性菌が問題になることがあります。医療者や器材が仲介してしまう場合もありますが、トイレなどを介して患者さん自身で感染してしまうこともあります。トイレの清掃は行っておりますが、トイレ使用後に手指衛生を怠ると感染してしまうことがあるので、ご注意ください。また、トイレに設置されている便座除菌クリーナーで使用前に便座なども拭くことをおすすめしています。体調の悪い場合は看護師がお手伝いいたします。



★患者さんご自身やご家族の方、医療従事者が新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症を発症することがあります。そのようなときは、病院内の感染拡大を予防する措置として、入院および手術を含めすべての診療行為をしばらくの間、縮小または制限させていただくことがあります。すでに検査・手術の予約が入っていらっしゃる患者さんでも、発生状況によっては、検査・手術の予定を延期させていただき、場合によっては一度退院していただくこともあります。

★同じ病棟の中などで、他の患者さんの薬剤耐性菌検出や新型コロナウイルスの感染がわかったときに、患者さんに感染していないかを確認するための検査をお願いすることがあります。同じお部屋の患者さんがインフルエンザにかかっていることがわかった場合なども予防的にお薬を使ったり、検査をお願いすることがあります。

★感染症の患者さんに個室移動をお願いすることがあります。お部屋が不足していると個室を希望している患者さんに、大部屋に入院していただいたり、入院後に大部屋に移動していただくなど、お部屋の移動をお願いすることがあります。

★新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症は発病する前から人にうつすことがあります。現在、自分自身が感染しないためだけでなく、発病する前に他の人へ感染をうつさないようにするため、常時マスクの着用をお願いしています。職員もマスクをします。小さなお子さんや身体の状態がマスクが着用できない場合は、職員が適切に防護具を着用し、感染対策を行います。



2. ご家族・ご面会の方へ ご協力をお願いいたします。

★ご家族の方は無症状でも市中感染をしている可能性があります。患者さんにうつさないために面会制限させていただいています。

★病院からご家族の来院をお願いする際は、2名程度で来院してください。来院者や来院者の同居者に熱、咳・鼻水など風邪症状や、吐き気、下痢などの症状がある場合は恐れ入りますが来院をお控えください。院内では手指衛生の実施と常時マスクの着用をお願いします。

★患者さんの中には、古くなった水の中で増える微生物によって、感染症をおこしてしまう方もいます。とくに生花（水替えを含む）、加湿器（水の取り換え含む）には厳重に注意しなければなりません。病棟や患者さんの状況によってはお花の持込みを控えていただいております。ご家族の皆様のご協力をお願いします。

3. 外来患者の皆様へ ご協力をお願いいたします。

★現在、自分自身が感染しないためだけでなく、発病する前に他の人へ感染をうつさないようにするため、常時マスクの着用をお願いしています。職員もマスクをします。小さなお子さんや身体の状態がマスクが着用できない場合は、職員が適切に防護具を着用し、感染対策を行います。

